



隠岐の島

総合誌

おきのしま

2008
如月
February
第40号

人口と世帯数

平成20年1月1日現在

人口	16,589(-19)	人
男	7,880(-10)	人
女	8,709(-9)	人
世帯数	7,377(-1)	世帯

※括弧内は前月比

目指すは生涯現役！

CONTENTS	● 町長年頭所感	2
	● まちのできごと	3
	● 行財政改革・まちの施策	6
	● まなびのひろば	8
	● 公民館コーナー・お知らせ	10
	● 行事予定表・広告	14



まちなできごと

トピックス
in 隠岐の島町

1月7日 新たな年を迎え 願いをこめて初詣



大晦日からの寒波で、この冬初めての積雪となった元旦、日付が変わった未明から、町内各地の神社やお寺では厳しい寒さにも負けず多くの人が訪れ、思い思いの願い事を胸に手を合わせていました。

12月14日 水高生徒会が災害見舞金を寄付

12月14日(金)、隠岐水産高校の高梨政司校長と生徒会長の松井優也さんが役場本庁を訪れ、昨年8月末の豪雨災害への見舞金を町長に手渡しました。

この見舞金は水産高校が10月に開催した「創立百周年記念水高祭」の売上の一部で、水高生徒会が「少しでも地域の方のお役に立つことができれば」との思いから寄付されたものです。見舞金は「隠岐の島町災害見舞金」の一部として、被災された方々に届けられます。



12月27日 古川亀夫さんが 叙勲を受章されました



長年に渡り、都万村議会議員等として町政の発展に寄与された功績で、古川亀夫さんが旭日単光章を受章されました。

1月16日 百万回の数珠回し 今津完全寺念仏会(ねぶつえ)



今津のとんどの翌日となる1月16日、完全寺(がんぜんじ)で念仏会が行われました。地区の女性たちが総出で準備し、朝から大きな数珠を延々と回し続ける珍しい行事で、少なくとも160年前には既に行われていたそうです。



隠岐の島町長
松井 和久

自主自立、定着元年

町民の皆様には、ご家族お揃いでつながらなく新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、国内外を問わず、また本町におきましても激動の一年でございました。

特に本町では、これまでの気象記録を塗り替える集中豪雨により、土砂災害や

河川の氾濫等、多大な被害を蒙りました。このことは、地球温暖化による気象変化が大きき要因だと言われておりますが、今後の防災対策に警鐘を鳴らす結果となりました。

災害復旧につきましては、国・県当局のご支援を仰ぎながら、早期復旧はもとより、災害防止関連工事の同時施工に、すでに着手致しましたが、今後の事業進捗と地域防災の官民一体とした協働体制の確立につきまして、意を決して取り組む覚悟でございますので、町民の皆様、なお一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新生・隠岐の島町は、先ずは足固めに努めながら、合併3年余を経過しようとしています。『自主自立のまちづくり』という言うべくして困難な目標を設定させて頂きましたが、少しずつその芽も芽吹いて参りました。今年には『自主自立・

平成20年、この節目の年を、”新生隠岐の島町スタートの年“としていく覚悟であります。改めまして、町民の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

この一年が、皆様方にとりまして、そして隠岐の島町にとりまして平穏な御年でございますようお祈りし、年頭のご挨拶と致します。

本年は、推進してきた行財政改革の検証を行いながら、大きな課題と致しまして、町民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

「隠岐病院」の建設に向け、具体的な整備方針が示し出来ますよう取り組んで参ります。また、引き続き、離島医療及び離島航路の確保に全力を傾注したいと考えております。

定着元年』と言うにふさわしい一年であって欲しいと願っております。

保育所や小中学校の統廃合をはじめとする行財政改革は、地域の皆様にとりまして大変な痛みを伴うことであり、心を痛める場所ですが、出来る限りの節制と充実に努めながら、私達の町がいつまでも”安住の地“であり続けるために、積極果敢にこれらの諸課題に取り組んで参ります。

目指すは

生涯現役!



佐野ミサコさん(86歳)

前廣梅子さん(83歳)

かんこ舟を縦横無尽に操り、箱眼鏡とヤスを使いサザエ等を獲っていく姿は、実に軽快です。

海から見た島の風景はとても美しいですよ。特に秋の紅葉は最高です。」

このように元気一杯の佐野さんですが、実は、今までに3回の大きな病を乗り越えてきた経歴の持ち主。72歳の時ガンを患い、胃をすべて摘出したのです。その5年後に別の病気で手術を行い、さらに2年後にも入院治療を受けるなど大変な時期がありました。が、それをすべて克服。これも、大好きな海にまた出たいという気持ちがあったからこそだということ。

海が私を元気にしてくれる



前廣さん

前廣梅子さん(83歳)も、かなぎ漁の達人です。漁を始めしたのは、前廣さんが63歳の時。実は、その5年前に海の事故でご主人を亡くし、あまりもの辛さに、しばらくは海を見ることすら出来なかったそうです。

5年目の法事を終え、ようやく海に向き合えるようになった前廣さん。もともと船舶の免許を持っていたことから、かなぎ漁を始めるようになりまし

「始めてみると、次第に面白くなってきました。途中でやめたいと思ったことは一度もありません。」

身体のために海に出るという前廣さん。「この歳まで元気でいられるのは海のおかげです。海は、私を元気にしてくれます。」と語ってくれました。

良き友であり良きライバル

佐野さんと前廣さんは、大の仲良し。先輩の佐野さんから教えられることは多いと前廣さん。海からあがると、それぞれに獲れたものを見せ合ったり、捕獲ポイントを教えあったりと、おしやべりも楽しい様子です。海で獲れたものを親戚にあげたり、本土の知り合いに送ったりして、喜んでもらえるのが何よりも嬉しいというお二人。そう語る時の素敵な笑顔が印象的でした。

お二人に共通しているのは、好きなことを楽しむながら生活しているということ。これこそ現役でいられる秘訣なのかもしれません。お話をうかがいながら、こちらまで元気をいただいた今回の取材。また遊びに行きます!

平成18年の日本の高齢化率(総人口に占める65歳以上人口の割合)は20.8%で、世界でも類を見ない速度で進行しています。総務省の人口推計によると、2055年には高齢化率40.5%の超高齢化社会を迎え、現在は5人に1人が高齢者という形となっていますが、5人に2人が高齢者ということになります。

「長寿」から「元気で長生き」へ

このような人口減少・少子高齢化社会を迎える中で大切なのが「介護予防」という考え方です。

高齢者がいつまでも「いきいき」と暮らしていくためには、心身の衰えを予防することが大切ですが、そのためには日常生活の中でちよつとした工夫が必要です。その工夫と取り組みを「介護予防」といいます。住み慣れた地域で、何歳になっても自分らしくいきいきと暮らせる「生涯現役」を目指すことが、これからの少子高齢化社会では求められています。

かなぎ漁の達人を訪ねて

かつて西廻航路の寄港地として、また島前・島後を結ぶ要港として栄えた津戸。その津戸に「生涯現役」を実践されている2人の方がおられるとの情報を得て、さっそく取材に向かいました。

170年の伝統を守る夜廻り

五箇 福浦区

福浦区では、今から約170年前の天保7年に、当時70件あった民家が2件を残し全焼する大火がありました。この地区は、住宅が密集している上に、北風の強く吹く地域であり、二度とこのような火災を起こしてはならないと、このことから、夜廻りが始まったそうです。以来、地域の皆さんにより連綿と受け継がれてきたこの活動により、大火から今日まで、大きな火事はないとのこと。毎晩9時過ぎになると「火の用心」の掛け声と拍子木の音があたりにこだまします。

「火事を出さないこと、そして伝統を止めてはならない」という意識がこの地域に根付いています。」と語るの



福浦区長の福浦直徳さん(写真左端)。高齢者から子どもまで、みんなで協力して、安心して暮らせる地域づくりを努めています。ここでも、高齢者パワーが地域を元気にしています。

訪ねたのは、津戸でかなぎ漁を営む佐野ミサコさんと前廣梅子さん。80歳を越えてますます元気なお二人に、日々の暮らしや健康の秘訣などについてお話をうかがいました。

津戸の海っぴー

佐野ミサコさんは、大正10年生まれの86歳。21歳の時、津戸に嫁いできた頃から海に出るようになったそうです。60年以上も津戸の海とともに生き、津戸の海を知り尽くした佐野さんのカナギ漁は、まさに名人の技。毎朝、明るくなると同時に海にかけ、そのま

ま午後2時頃まで海の上で過ごします。長年の経験から、「日和」を見ることのできるのが佐野さんの強み。津戸の海の様子すべて頭に入っているので、風向きをみながら巧みに場所を選びます。「とにかく海が好きです。海が私の趣味です。」そう語る佐野さん。



佐野さん

海の楽しさは?の問いに「海藻の間からサザエが見えた時の嬉しさは格別です。また、

自分らしくいきいきと

保健師より

「使わない機能は衰える」というのは常識ですが、その範囲も衰え方も想像以上に大きいものです。「年のせい」「病気のせい」とあきらめてしまうと生活の中で様々なことがおっくうになります。「とても無理だわ」としたいこともできなくなります。

しかし、自分の人生。「おまかせします」でなく「こんなことをしてみたい」と生活を楽しみ、社会に参加してみませんか。

町ではその応援として地区での健康教室(介護予防教室)、講師を招いての講演会等を行っています。また、地域の身近なところで集まる場(サロン)の応援もしています。気軽に声をおかけください

連載 行政財 政改革

第8回 ●使用料減免規定の見直し

公的施設利用の際の、使用料の減額や免除の規定が変わります。本町では260余の公的施設を管理していますが、これら施設の維持管理経費は相当な額に上っており、町の財政を圧迫する要因のひとつになっています。

町村合併以来、行財政改革の一環と



して検討されてきました施設管理経費の一部を利用される方にも負担していただくとの考え方から、公的施設の利用料金の減免規則を見直し、隠岐島文化会館や総合体育館などの文化・スポーツ関係等の公的施設を利用する際に、高校生や中学生以下の児童・生徒を除いて、減額・免除の規定を平成20年4月1日から廃止することといたします。

このことによつて、これまで利用料金の半額又は全額が免除となつていた利用者の方でも、利用目的によつては規定された料金をいただくこととなり、以前より負担が増える場合がありますが、行財政改革にご理解とご協力をいただき、今まで同様に施設をご利用いただけますようお願いいたします。なお施設ごとの詳細につきましては、お手数ですが各施設を所管する担当課までお問合せください。



●公立保育所の廃止

平成18年2月策定の行財政改革実施計画に基づき、有木保育所・今津保育所・加茂保育所・慈光保育所の廃止について、保護者の方や地域の皆様と話し合いを重ねて参りました。いずれの保育所も長い歴史を刻んでおり、「地域の保育所から元気な園児の声がしなくなる」と寂しい、「地域づくりの核となつている」、「通園距離が遠くなり不便」など、廃止に対する不安や反対のご意見もありました。

しかしながら、保護者の方や地域の方々から少子化の影響に伴う保育所の再編や、本町の置かれている厳しい財政状況から喫緊の課題である行財政改革の必要性などについて格別のご理解を賜り、廃止について同意が得られま



した。このことを踏まえ、去る12月議会定例会において、平成20年3月末日で有木・今津・加茂・慈光保育所を廃止する条例改正の議案を提案し可決されました。4月から公立保育所は、下西保育所・原田保育所・中村保育園・ごか保育園・都万保育所の5施設となります。



廃止する保育所の施設利用につきましては、地域の方々とも協議を重ね、地域活性化につながるように取り組んで参ります。

今後は平成17年4月に策定した「次世代育成支援行動計画」に沿つて、保護者のニーズ等を的確に把握し、保育環境の充実を図りながら子育て支援に努めて参りますので、ご理解とご支援をお願いいたします。

まちの 第8回 施策

竹島対策について

総務課長 宇野 正

- ◇歴史的・国際法上も日本の領土
- ◇海域における漁業秩序の確保を
- ◇「竹島歴史記念館」の設置を

1. 竹島問題の概要

竹島は、隠岐諸島から北西の方角へ約157キロメートルの日本海に位置する、面積23万平方メートル（東京ドームの約5倍の広さ）の島で、隠岐の島町に属する、歴史的にも国際的な取り決めからみても日本固有の領土です。

しかし、韓国は1952年（昭和27年）1月18日に、当時の李承晩韓国大統領が一方的な海洋主権宣言（いわゆる李承晩ライン）を発し、竹島に武装警備隊を送って常駐させました。以来現在に至るまで韓国による不法占拠状態が続いています。

なお、日本政府は、竹島も北方領土と同様に領土問題が存在することを

明言しています。

2. 竹島問題の現状

平成17年3月、島根県議会は竹島に関する島根県告示百周年を機に、2月22日を「竹島の日」と定めました。これは県民と共に、市町村及び県が一体となつて、竹島の領土権の早期確立を目指すとした運動を推進し、竹島問題についての国民世論の啓発を図るため定められたものです。今年も2月22日に県民会館において記念行事が行われま

す。領土問題は国の主権の問題であり、国が主体的に、この問題の解決を図るべきです。そのため国が国民世論の啓発と調査研究を合わせて行わなければなりません。たとえば、北方領土には国が設置した「独立行政法人・北方領土問題対策協会」があり、啓発活動等を日本全国で展開しています。しかし、日本と韓国との関係には、北朝鮮による日本人拉致問題や北朝鮮の核問題が存在するため、国は竹島については、北方領土問題のような「所管組織」を未だ設置していません。このことは昨年、国政の場において議論がなされ、今後の対応が期待されるところです。

3. 町としての重点政策

町は、一衣帯水の隣国である韓国の国民との友好親善関係を損なうことなく、平和的に問題解決が図られるよう

粘り強く努力しています。

●領土権確立の取り組み

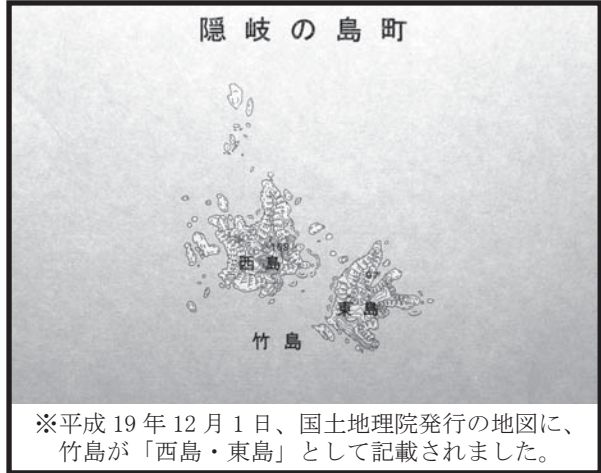
町は、国への要望活動を合併前の五箇村の頃から継続的に実施しています。このことは、領土問題は国家主権の根幹に関わる問題であり、地方公共団体である町が直接韓国政府に竹島の返還交渉を行うことは出来ないからです。そこで町は、漁業関係団体の代表者や隠岐町村議会、島前の3町村と共に「竹島領土権確立隠岐期成同盟会」を組織し、竹島の領土権の早期確立を国に要望する中で、竹島が北方領土と同列の案件でありながら、日本の政府には竹島問題を所管する組織が置かれていない現状から、この組織の設置を要望しています。さらに、竹島を含む隠岐島周辺海域における排他的経済水域（EEZ）での漁業秩序や海洋資源の総合的な維持管理体制の確立等と併せ、国において「竹島歴史記念館」を設置するよう要望しています。

●資料提供の呼びかけと情報提供

竹島が韓国に不法占拠され、すでに50余年が経過しました。そのため竹島に関する資料が、その価値が分からぬまま放置され家屋の改築等で貴重な資料が失われることもあったようです。このまま資料が失われ続ければ、私たちの主張する「証」が無くなるばかりでなく、韓国の不当な主張が、まかり通ることとなってしまいます。そこで

4. 今後について

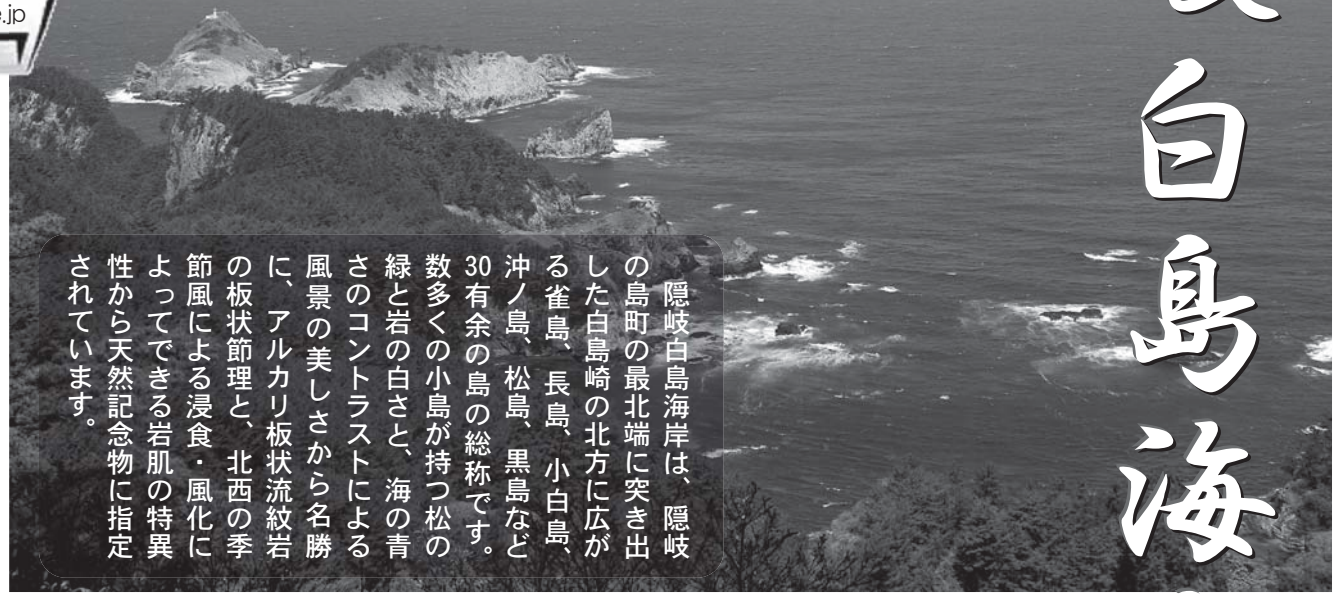
日本は、四方を海に囲まれた海洋国家であり、この竹島問題は国家主権の根幹に関わる領土の問題です。町は、竹島を漁場として開拓した、先人の苦労と努力と情熱を心に留め、韓国の国民との友好親善関係を基軸にしなが粘り強く対策を継続します。町民の皆さんのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



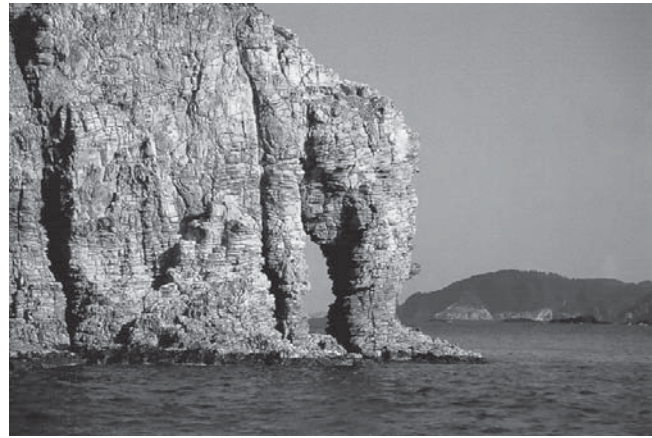
※平成19年12月1日、国土地理院発行の地図に、竹島が「西島・東島」として記載されました。

隠岐白島海岸

～しまのたからもの～ Vol. 5



隠岐白島海岸は、隠岐の島町の最北端に突き出した白島崎の北方に広がる雀島、長島、小白島、沖ノ島、松島、黒島など30有余の島の総称です。数多くの小島を持つ松の緑と岩の白さと、海の青さのコントラストによる風景の美しさから名勝に、アルカリ板状流紋岩の板状節理と、北西の季節風による浸食・風化によってできる岩肌の特異性から天然記念物に指定されています。





まなびのひろば

隠岐の島町教育委員会
TEL 08512-2-2206
Mail okidogo@mx.miracle.ne.jp

『教育委員会委員の異動について』

12月17日に行われた第43回隠岐の島町教育委員会において、教育委員長に秋庭ゆみ子氏、委員長職務代理者に永海千春氏が選任され、新体制での教育委員会がスタートしました。新たな教育委員会の構成は次のとおりです。

- 委員長 秋庭 ゆみ子
- 委員 永海 千春 (委員長職務代理者)
- 委員 大西 茂雄
- 委員 梶田 豪介
- 教育委員長 藤田 勲

教育委員会は、毎月開催されており、傍聴することができ、傍聴すること、開催日時等を町内放送でお知らせします。会議の開催日時等を町内放送でお知らせします。お出かけ下さい。

第22回 町の元気印 北野大作さん

今回の元気印は、「隠岐天文クラブプレアデス」代表の北野大作さんです。北野さんは郵便局に勤めるかわら、公民館や小学校からの依頼で、星の観望会や星座の話をする活動をしています。小学校3年生の頃、近所の高校生からさそり座を教えてもらったのが、星に興味を持つきっかけ。それから星や星座の観望をしたり、ギリシャ神話など星に関する物語にはまり、高校生のときには星のよく見える場所を探して双眼鏡を片手に夜のまちを徘徊し、警察に補導されたこともあるとか。子どもたちに星の話をするようになったのは、大阪に住んでいるときに、少年剣道クラブの合宿で星の話をしたのが最初。隠岐に帰ってからも公民館や学校の依頼で星の観望会を開き、星座やギリシャ神話の話をしています。「大阪は街の明かりが強すぎて、星の見えるところを探すのが大変でした。隠岐は夜はほとんど真っ暗なので、星を見るのには良い環境です。五箇町民グラウンドで観望会をするときは学習センターや中学校も外灯を消すなど協力してくれて助かりました。子どもたちに話をするときに注意しているのは、わかりやすく興味を惹くような話をする。そのための準備をしています。」



今後は「子ども向けだけでなく、大人向けの星の話もしてみたいです。声を掛けてくれればいつでも行きます。星は写真や映像より生で見ると一番！ライブの感動と一緒に味わいましょう。」と語る北野さん。これからも天体の美しさや宇宙のロマンを町の人々に聞かせてください。がんばれ北野さん！

としょかん

隠岐の島町立図書館

電話 08512-2-2341
FAX 08512-2-9198
メール s-tosho@mx.miracle.ne.jp

- 開館時間 10時～18時
- 休館日 (月曜日・第3日曜日・祝日)
- ※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も休館

都万公民館釜屋分館・中里分館のみなさんが来館

地域を知る活動の一環として、都万公民館の釜屋分館と中里分館から約20名の方が図書館に来られました。

館内案内のほかに、昔懐かしいオリエンタル劇場などの写真や、昭和30年代の隠岐公論に掲載された都万の記事を紹介しました。利用者登録をされてない8名の方は登録もされました。

12月号の広報でも紹介したように、図書館は単に本が並んでいるだけの場所ではありません。様々な情報を入手できる場でもあり、くつろぎ・憩いの場でもあります。

今回、都万公民館の二つの分館におこなった館内案内などは要望があればどなたにでもいたします。また、館内案内だけでなく、本の探し方などポイントの要望にもお答えします。個人、お友達、サークルなどお気軽にお越しください。

悪徳商法未然防止紙芝居ができました

近年増加している様々な悪徳商法を未然に防止するために、その手口をわかりやすく知ってもらえる紙芝居を作成しました。

消費生活アドバイザーの橋本貴美子氏などの協力を得てできあがりしました。

ぜひご利用ください。

おはなしのへやスペシャル

2月23日(土)午後3時より図書館研修室で、おはなしのへやスペシャルを開催します。

これは、親と子の読書活動普及事業の一環で、講師に県立図書館読書普及指導員の江角宏子氏をお迎えした、楽しいおはなし会です。

対象は4歳から11歳くらいのお子様です。参加料は無料ですので、ぜひご参加ください。

隠岐でたった一つの幼稚園 2008年度 園児募集

穏やかな雰囲気の中で、ゆったりと過ごし、愛されていると感じ、思いやり豊かな子どものそだちを



「幼児期の教育は、人間としてよりよく生きるための基礎作りです」

学校法人 文化学院幼稚園 園長 中川 恵子
隠岐の島町栄町345番地 TEL・FAX 2-3422

- 募集園児
 - ・3歳児・4歳児・5歳児
 - ・子育て支援事業 “さわらびクラブ”
 - 月1回 未就園児対象

- 申込受付
 - ・随時受付
 - ・ご希望の方には入園案内をお送りしますので、お早めにお申し出ください。

島根県からの 災害復旧工事のお知らせ

【八尾川水系】
河道掘削や堤防高等の河川整備を推進します。

【事業内容】
事業名：河川改修事業(八尾川水系八尾川)
事業内容：河道掘削、築堤、護岸整備等
事業費：約8.0億円



【大久地区】
護岸の復旧を行うとともに、下流にあわせ川幅を拡幅し、床止工を新設し河床低下を防ぎます。

【事業内容】
二級河川：大久川災害関連事業
主な工種：護岸工、床止工
事業費：約2.3億円

【事業内容】
主要地方道西郷布施線寺空橋災害関連事業
主な工種：橋梁工、取付護岸工
事業費：約1.4億円



8月28日から31日までの豪雨により、隠岐の島町において記録的な降雨となり、各地区において、大きな被害が発生しました。再度被災防止を行うために、各地区において災害復旧工事を行っています。また、工事期間中は、みなさまにご迷惑をお掛けすると思いますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

【油井地区】
護岸の復旧を行うとともに、下流にあわせ川幅を拡幅し、橋梁を架け替えます。

【事業内容】
二級河川：油井川災害関連事業
主な工種：護岸工、橋梁工
事業費：約1.6億円



連絡先
隠岐支庁県土整備局 災害工務スタッフ
TEL：08512-2-9629

公民館 コーナー

布施公民館

ふせ塾 「とんど焼き」開催!



燃え上がる火に、今年一年の無病息災を願います。

1月7日(月)、ふせ塾の「とんど焼き」を行いました。今年度は、飯美・卯敷地区のとんどの兼合いから平日に行うことになりましたが、小中学生を含め、約70名が集まりました。ふせ塾のとんどは、朝9時に小中学生が布施児童館に集合し、手分けして

地域の正月飾りや門松を集めることから始まります。各地区で集めてある物や玄關先に置かれていた物などを布施の海岸へみんなで運びました。運んだ飾りは一箇所にまとめ、火をつけて、とんど焼きを始めました。とんどの火を囲みながら、地域のひとと一緒に話をしたり、正月に供えた餅やミカンなどを焼いて食べたりしました。とんど焼きの後は役場布施支所横の漁村センターへ移動し、毎年恒例となっている福引を行いました。賞品が当たる度にみんな大盛り上がりでした。最後に、布施地区の婦人会が作った豚汁を参加者全員で食べて、とんど焼きは終了しました。とんど焼きは布施地区と一緒に、地域に住むひととの交流や布施の伝統を知ることができます。この大切にとんど焼きをこれからもふせ塾で続けていきたいと思います。



たくさん豚汁を食べました。中には、5回おかわりする子も…。

都万公民館

放課後子どもミニ教室 クリスマス会

現在都万公民館で開設している放課後子ども教室「遊びと学びの広場」では、週2回の居場所の提供と、年間数回、関連事業のミニ教室を開催しています。

通常の居場所には参加しにくい子ども達も、ミニ教室にはたくさん集まり、毎回賑やかに一時を過ごしています。時にはしゃぎ過ぎる場面も見られ、指導者に大声をかけられる時もあるほど盛り上がりがあります。今年度は第1回の「朝ごはんを自分で作ってみよう」、第2回の「キャラ



クターマグネットを作ろう」と活動してきました。第3回目は、クリスマスシーズン真っ只中の12月15日に「みんなで作るクリスマス会」を計画し、クリスマス飾りやケーキなどを手作りして楽しみました。

学校や家庭ではなかなか体験できない活動を中心とする「ミニ教室」ですが、毎回さまざまな内容と工夫を考えられています。クリスマス飾りのタペストリーも、自分でトッピングしたケーキも、みんな個性あふれるできとなりました。今回もささやかながら、心のこもったミニ教室となりました。今後も手作り、手探りで活動していきたいと思えます。子ども達一人ひとりの、全身で喜ぶ笑顔が見られますように…。

町民の皆様「隠岐の島ウルトラマラソン」の情報を全国に向けてお伝え下さい!

- ①5月12日(月)までが募集期間です。島外のお知り合いの方へ宣伝をお願いします。
- ②今大会から大会終了後に20:30発(予定)のフェリーチャーター便が出航します。中国地方の方なら当日の夜には帰宅が可能となりました、強調してお伝え下さい。
- ③過去大会での「応援メッセージ」がきっかけで、ランナーとの交流が続いておられるご家庭は、ぜひ来島を促すメッセージをお送り下さい。
- ④大会ホームページで前回大会の写真、映像を配信していますので、興味のある方へお知らせ下さい。
- ⑤全国のランニング愛好グループ等の情報がありましたら、下記の事務局までお知らせ下さい。



大会ポスター

■種目	100kmの部(制限時間14時間30分) 50kmの部(制限時間8時間00分)
■主催	隠岐の島町
■主管	隠岐の島ウルトラマラソン実行委員会
■会場	100kmの部 隠岐ポートプラザ前をスタート 50kmの部 水若酢神社をスタート それぞれレインボーアリーナ前でフィニッシュ
■参加定員	500名(100km・50km合わせて)
■参加費	100km/15,000円 50km/11,000円
■募集期間	平成19年12月22日(金)～平成20年5月12日(月)
■お問合せ	TEL08512-2-8575 〒685-8585 島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地 隠岐の島町観光商工課内 隠岐の島ウルトラマラソン事務局



産業別最低賃金が改正されました

鉄鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業	734円
一般機械器具製造業	729円
電気機械器具、情報通信機械器具	
電子部品・デバイス製造業	677円
自動車・同附属品製造業	731円
百貨店、総合スーパー	694円
自動車(新車)小売業	700円

お問い合わせは
島根労働局労働基準部賃金室
0852-31-1158

原田銚子地区 寺の前公園が完成しました

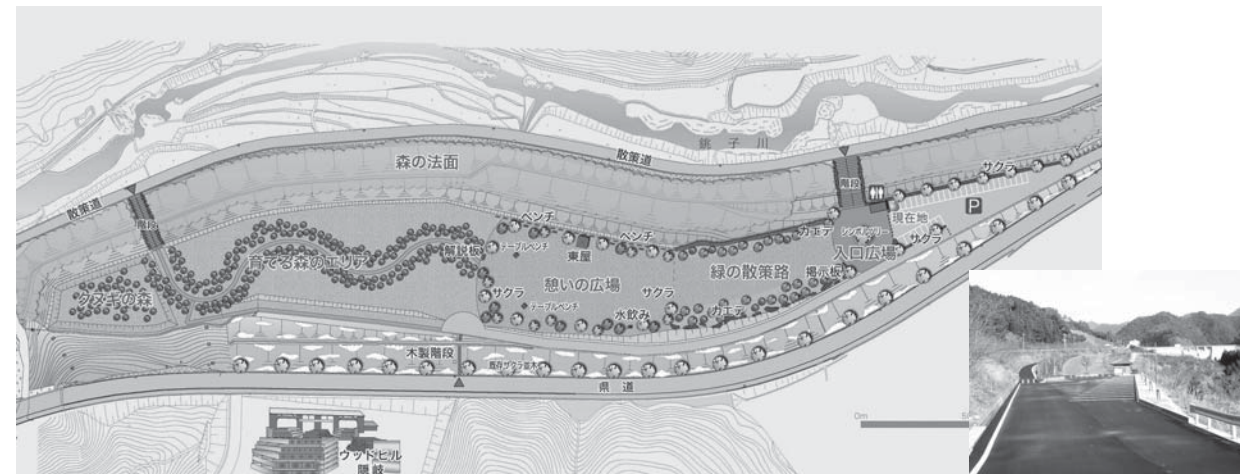
原田銚子地区に建設していました「寺の前公園」がこのほど完成しました。

この公園は、平成11年度から地域の皆さんとの話し合いを行い、自然と親しむことを目的とした森林公園として、平成18年度から整備工事を進めてきました。寺の前公園は、町民の皆さんの憩いの場としてだけでなく、環境学習等の場として広く活用していくことが期待されます。

【お問い合わせ先】建設課住宅公園係
(電話：2-8564)

【公園を利用される方へのお願い】

- 公園内にゴミを捨てないでください。ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 犬、猫のペットの糞は必ず持ち帰ってください。
- 公園内の東屋、ベンチ、トイレ等の施設は大切に使いましょう。
- 公園でたき火をしたり、危険なことをしないようにしましょう。



新しい民生委員・児童委員が決まりました



民生委員・児童委員は、3年ごとに厚生労働大臣から委嘱されます。昨年12月1日以下記のとおり62名の民生委員・児童委員と5名の主任児童委員が決まりました。民生委員・児童委員・主任児童委員は、日常生活の問題や高齢者・児童・母子・障害者等地域の福祉の増進・向上のため、社会奉仕の精神をもって住民の方の相談に応じ、適切なサービスが受けられるよう支援します。お気軽にご相談ください。

平成19年12月1日現在

地区	氏名	電話番号	担当地区
西郷	堤 章	2-1379	東町1~7区
	永海 武美	2-0887	中町1~4. 10. 11区
	高橋 徹	2-1614	中町5~9区
	大槻 寛長	2-2756	栄町1・3区(唐井・船原)
	井上 恵美子	2-2154	栄町2区・7区
	高橋 洋雄	2-6476	栄町4・5・6区(要木・ホーム)
	坪井 志津	2-3577	栄町8~10区
	吉井 益子	2-0813	西町1~6区. 国公住宅
	山根 禮子	2-3375	西町7~11区
	法正 靖子	2-1779	西町12~14区
	松田 照美	2-1312	港町1. 2. 4. 13. 15区
	池田 光代	2-0235	港町3. 5. 6. 7. 8区
	沙魚川 たきえ	2-2482	港町9. 10. 16. 17区
	林 信子	2-0021	港町11. 12. 14区
東郷	嶋崎 陽子	2-4824	岬町
	坂本 順子	2-5605	大久
	佐藤 シズ	2-2231	犬来・釜
	佐藤 康子	2-0520	飯田・津井
	吉田 輝美	2-3250	東郷
中条	森田 秀子	2-0324	小田・神米・東町8(登具)
	邊田 肇	2-5271	都万目・近石・真杉
	齋藤 三善	2-5924	皆市・倉見・雨来
	長谷川 徹	2-3770	神谷・寺中・芝・前の原
	勝部 邦夫	2-5067	銚子・小原田・齋宮
	高井 智恵子	2-3205	平・池田
	森 幸代	2-5548	城北町(八田・大曲・日記)
磯	木村 晴男	2-3504	有木・月無
	渡邊 教弘	2-3727	下西1・2・4区
	白川 一成	2-3534	下西3・城山住宅・荒尾・県住
	見浦 和子	2-1003	西田
	藤野 カズ子	2-1785	今津・岸浜
中村	野津 宮子	2-2392	加茂
	藤田 陽子	2-4956	箕浦
	茶山 善博	4-0731	元屋
	的射 利定	4-0120	浜田・森
	藤野 正見	4-0952	上・郡
	吉田 光秋	4-0030	湊・松ヶ浦
布施	奥山 ハギイ	4-0504	西村
	村上 克忠	4-0318	伊後
	鍛 芳子	7-4214	卯敷
	出川 博康	7-4831	布施
	千葉 ヨシ子	7-4355	飯美

地区	氏名	電話番号	担当地区
都万	奥元 美貴男	6-2351	蛸木
	佐々木 學	6-2538	津戸・向陽
	須藤 富江	6-2582	歌木
	村上 敬子	6-2032	塩の浜・釜屋
	村上 益子	6-2283	中里・美田
	齋藤 愛子	6-2700	西里・森里・向山
	高村 博子	6-2776	上里・砂子谷
	金岡 弘子	6-2051	上那久
	安部 吉三郎	6-3011	浜那久・大津久
	村上 武子	6-3064	油井・蔵田
五箇	齋藤 久子	5-2847	那久路
	重栖 衛	5-2625	小路
	山岡 正美	5-2162	郡
	田中井 共榮	5-2245	山田
	村上一 男	5-2716	苗代田
	藤田 由美子	5-2136	南方
	柳原 協	5-3085	北方
	福浦 あやみ	5-2082	福浦・長尾田
八幡 美恵子	5-3061	代	
八幡 正隆	5-2168	久見・向ヶ丘	

主任児童委員

眞野 信子	2-1102	西郷地区
谷口 桂介	2-3930	西郷地区
湯川 弘子	7-4027	布施地区
高梨 郁子	6-2254	都万地区
石橋 史子	5-2159	五箇地区

11月30日付けで退任された方々は次のとおりです。多年にわたりご活動いただきありがとうございました。

加藤 静子/東町	井上 與子/湊
柴原 康子/栄町	山根 末子/津戸
笹井 昭/西町	齋藤 進/上里
眞野 明夫/原田	安藤 コトエ/山田
室山 鶴美/原田	赤坂 カツミ/南方
横山 豊榮/城北町	門脇 昭辰/中里
山本 伸枝/有木	村上 ムツミ/南方
平木 吉郎/下西	

港（七類・境港）でお待ちしています！

レンタカー境港

〒684-0033 鳥取県境港市上道町2119

TEL:0859-47-1270 FAX:0859-42-6716

隠岐の島出身企業です。

系列店
自動車板金整備及び販売
有限会社 **サカマイカーセンター**
TEL 0859-42-3455

損害保険代理店
東京海上日動 **損保ジャパン**
TEL 0859-42-6870

料金 (軽自動車)
当社では延長料金はいたしません。
例えば、レインボーでAM10:00着、翌日PM4:00発の
30時間でも、1日料金で5,000円と消費税をいただきます。

新型アルト 7Qア-A/Tを増車しました。

七類港・境港フェリー乗り場へ
車を(配車・引取り)いたします。
手続きも七類港・境港で完了!

地産地消でおいしいお米を食べましょう!

有木山崎
こめや 米穀店
☎ 2-0900

隠岐の島町内ならどこでも無料配達致します。お米の地方発送も
承ります(箱代サービス)。お気軽にお電話、お問い合わせ下さい。

隠岐産としひかり	もち米量り売り	隠岐の島町有木山崎18
5kg...2,300円	1升/840円	代表 繁浪只男
10kg...4,500円	玄米量り売り	F A X 2-0903
お買得 15kg...6,500円	1kg/370円	定休日 毎週日曜日

新生活応援フェア 第1弾



毎月の携帯料金、高くないですか?
auプロスタッフが随時見直しています!

au ショップ 隠岐
隠岐の島町原田1501-4
お問い合わせは ☎ 2-0220

軽食・喫茶 **ライトハウス**
隠岐空港
チャンポン・ラーメンが好評です!



営業時間 AM9:00~PM6:30
(オーダーストップPM6:30)

定休日・・・第1・第3月曜日
(月曜日が祝日の場合は営業致します。その場合、火曜日が休業となります。)

TEL 2-7001
岬町 隠岐空港ターミナルビル内

★ 空港からの眺めも素敵ですよ ★

ハーブのミストに包まれてみませんか?

いつまでも美しく元気でいたい方へ
東洋と西洋のハーブ成分をシルクミストにして、心と体を癒します。

エステやっています。
酸素のパックでお肌プリプリ
"リアウエイクジェルパック"
是非お試しください。
(予約制となっております。お気軽にお問い合わせ下さい。)

隠岐の島町中町目貫3-9-2
カトレア美容室
TEL 2-0688

今、話題!の光触媒リフォーム

こんな壁紙(クオス)ありませんか?
●タバコのヤニで黄ばんだ壁紙
●落書きや経年劣化で汚れた壁紙

↓
新品同様!
ピカピカに生まれ変わります。

気になるお値段は・・・
6帖のお部屋 通常40,000円 → **25,000円** (税込)
8帖のお部屋 通常50,000円 → **35,000円** (税込)
10帖のお部屋 通常60,000円 → **45,000円** (税込)

※好評につき、前月のお値段据え置きのご提供です。
お問い合わせは今すぐ! ACCS®アックス光触媒システム正規施工店
TEL 2-3719 朝日砕石 担当
e-mail info@asahi148.com URL http://asahi148.com
ホームページには施工前、施工後の写真を掲載しています。

隠岐の島で、FOMAエリアがさらに拡大! 海上もしっかり充実!

705i シリーズ ぞくぞく登場!

☎ 0120-075445 営業時間/午前10時~午後7時 定休日/火曜日

ドコモショップ 隠岐店
〒685-0015 隠岐の島町港町塩口24-9 NTT西日本隠岐ビル1階

隠岐の島町行事予定 2月



1日 金	第41回 五箇地区冬季体力づくり教室 (1月27日から2月2日まで)
2日 土	
3日 日	第30回 隠岐の島町バスケットボール選手権大会 8:30~ (レインボーアリーナ)
4日 月	布施立志式(役場布施支所) 図書館休館
5日 火	
6日 水	
7日 木	
8日 金	
9日 土	くぬぎの森外伝 隠岐の古代めぐりツアー
10日 日	島後少年少女卓球大会 8:30~ (レインボーアリーナ)
11日 月	建国記念の日 わがごとく知っとこ講座 19:00~ (浜田集会所)
12日 火	図書館休館
13日 水	
14日 木	年金相談 13:00~16:00 (ふれあいセンター)
15日 金	年金相談 9:00~12:00 (ふれあいセンター)
16日 土	第1回 青少年健全育成スポーツチャンバラ大会 (レインボーアリーナ)
17日 日	第30回 隠岐の島町卓球選手権大会 8:00~ (レインボーアリーナ) 図書館休館
18日 月	確定申告期間スタート(~3月17日まで) 図書館休館
19日 火	
20日 水	
21日 木	人権相談 13:00~16:00 (文化会館)
22日 金	竹島の日 隠岐法律相談 13:00~15:00 (文化会館) ※有料・要予約
23日 土	
24日 日	
25日 月	図書館休館
26日 火	
27日 水	
28日 木	
29日 金	

申告相談等についてのお知らせ

【役場税務課からのお知らせ】

いよいよ確定申告の時期が近づいてきました。申告期間は2月18日(月)から3月17日(月)までです。各地区の申告相談日等は、お知らせ便で全戸配布いたしますのでご確認ください。

【税務署からのお知らせ】

平成19年分の申告及び納付期限

税目	申告及び納付期限	振替日
申告所得税	平成20年3月17日(月)	平成20年4月22日(火)
消費税及び地方消費税	平成20年3月31日(月)	平成20年4月24日(木)
贈与税	平成20年3月17日(月)	振替不可

その他

・災害等にあわれた方の確定申告について
災害により、住宅や家財などに損害を受けたときは、確定申告で「所得税法」に定める雑損控除の方法、「災害減免法」に定める税金の軽減免除による方法のどちらか有利な方法を選ぶことによって、所得税を軽減することができます。詳しくは西郷税務署(電話2-0350)までお問い合わせください。

ピックアップ

第1回 青少年健全育成スポーツチャンバラ大会

とき: 2月16日(土)
ところ: レインボーアリーナ

全国30万人が楽しむスポーツチャンバラの第1回大会が開催されます。老若男女、誰でも楽しめるニュースポーツです。ぜひご参加ください。お申し込みは西郷公民館まで。

各種相談窓口 お気軽にご相談ください!

- 生活保護相談・母子相談
隠岐の島町福祉事務所
Tel 2-8561 平日8:30~17:00
- 児童相談
隠岐の島町子育て支援室
Tel 2-8577 平日8:30~17:00
- 保健所相談窓口
隠岐保健所 Tel 2-9701
- 島根いのちの電話
社会福祉法人島根いのちの電話事務局
Tel 0852-32-5985 毎日 9:00~22:00
- 警察の相談窓口電話
被害者相談 Tel 0120-556-491
悪質商法 Tel 0852-27-4649
性犯罪 Tel 0120-110-267
ストーカー Tel 0852-24-9110
- 隠岐法律相談センター予約受付
Tel 0852-21-3450
※前日17:00までに予約が0件の場合は開催しませんのでご了承ください。

広告掲載は随時募集しています。町外7,000円、町内6,000円(1回1枠)年間契約なら15%割引。掲載希望月の5日メ切。広告掲載をご希望の方は、隠岐の島町役場総務課広報広聴係(2-2111)までご連絡ください。

西郷港の松直し

1月2日の朝に行われる伝統行事の松直し。航海安全・豊漁を願い、朝もやの中大漁旗を掲げた漁船が連なります。



火災のない一年へ 消防出初式

1月6日(日)、新春恒例の消防出初式が行われました。通常点検・式典の後、役場本庁舎前の八尾川土手で、各地区消防車による祝賀の一斉放水が行われました。年末年始の寒気も遠のいた冬晴れのもと、各地域の消防団の皆さんは「災害のない1年に」との思いを強くしたことでしょう。

今年は一入ひとりが気をつけて、火災のない1年にしたいものです。



(左)冬晴れのもと、虹がかかった一斉放水 (右)通常点検の様子

一月一話

冬本番を迎え、朝起きて布団から出るのがつらい時期になりました。

「冬はつとめて(冬は早朝がよい)」というように、冬の朝の静けさや空気が張りつめた独特の緊張感には一種の心地よさがありますが、早起きしてその趣を楽しむ余裕がなかなか持てないのが凡人の悲しいところです。早起きのために大切なのは快適な睡眠時間。厚生労働省がまとめた「健康づくりのための睡眠指針」によると、「自分にあった睡眠時間があり、8時間にこだわらなく」「寝床で長く過ごしすぎると熟睡感が減る」とのこと。睡眠時間が長ければよいというわけではなく睡眠の質や規則正しい生活が快眠のポイントとなるそうです。興味のある方はインターネットでも公開されているのでご覧ください。

「早起きは三文の得」と言いますが、快適な睡眠と早起きは疲労回復・ストレス解消など健康的な生活に欠かせません。休日は昼まで寝床という方も、いつも通りの時間起きてみるということから始めてはいかがでしょうか。きつ「三文」以上の得があると思います。

(安)



総合誌隠岐の島2月号

(通算第40号)

編集・発行

隠岐の島町役場総務課広報広聴係
〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL (08512)2-2111 (代表)

FAX (08512)2-6005

表紙題字 脇田 泰造氏 (下西)